

第19回七飯町地域公共交通活性化協議会 概要

1. 日 時 令和7年12月5日（金）14時00分～14時30分
2. 場 所 七飯町役場201会議室（七飯町本町6丁目1番1号）
3. 出席者 委員総数16名のうち14名出席（内3名代理出席）、2名欠席
随行者2名、事務局3名
4. 議 事
 - (1) 副会長及び監査員の選任について
 - (2) 令和6年度事業報告、収支決算報告及び監査報告について
（資料2、資料3-1～資料3-2）
 - (3) 令和7年度補正予算案について（資料4）
 - (4) 大沼地区移動支援実証実験について（資料5）
 - (5) 七飯町総合交通ブックについて（資料6）
 - (6) 七飯町地域公共交通活性化協議会規約の一部改正について（資料7）
 - (7) その他
5. 内 容

区分	内容
1. 開会	<ul style="list-style-type: none"> ・会長挨拶 ・会議成立報告
2. 議事	<p>※議事進行は、七飯町地域公共交通活性化協議会規約に基づき、会長である七飯町副町長が実施した。</p> <p>(1) 副会長及び監査員の選任について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員の承諾を受け、事務局一任となったことから事務局より提案 →副会長に澤田委員、監査員に舘下委員及び津田委員を選任することで承認 <p>(2) 令和6年度事業報告、収支決算報告及び監査報告について （資料2、資料3-1～資料3-2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2、資料3-1に基づき、事務局から説明 ・資料3-2に基づき、舘下監査員から報告 →質疑等無く承認 <p>(3) 令和7年度補正予算案について（資料4）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料4により、事務局から説明 →質疑等無く承認 <p>(4) 大沼地区移動支援実証実験について（資料5）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料5により、事務局から説明 →次のとおり質疑等有

< 質疑 >

【委員】

本実証実験は当初1年間の予定で、その後1年間延長して現在に至っているが、様々な観点から、実証実験を終了するという選択肢もあり得るのではないかと。

料金体系について、現在どのような試案を持っているのか教えてほしい。

【事務局】

本実証実験については、来年4月1日から本格運用に向け調整している。

運行回数は現在どおり週3日を維持し、料金体系については、片道1回500円、往復1,000円を想定している。

【委員】

大沼お出かけ号について、どのくらいリピーターの方がいるのか。

【事務局長】

おそらく7割くらいの方が固定の方。利用頻度については、病院への通院が3か月に1回程度、あるいは月1回程度の方、買い物利用が月に数回の方など様々だが、多くて1か月に2～3回使用するイメージ。

(5) 七飯町総合交通ブックについて(資料6)

・資料6により、事務局から説明
→次のとおり質疑等有

< 質疑 >

【委員】

バスやJRなど時刻変更などがあつた場合はどうするのか。

【事務局】

バスは10月、JRについては3月のダイヤ改正に伴い運行時刻が変更となる可能性があり、新たなダイヤを反映させて年に2回冊子を作成することは難しいため、バスのダイヤ改正に合わせて作成するようにしている。

(6) 七飯町地域公共交通活性化協議会規約の一部改正について
(資料7)

・資料7により、事務局から説明
→質疑等無く承認

(7) その他

→次のとおり質疑等有

< 質疑 >

	<p>【委員】 タクシーチケットなどの他地域公共交通の話はどうなったのか。</p> <p>【事務局】 タクシーを活用したドア to ドアの外出支援サービスについて、予約方法や自宅から目的地までの送迎範囲などを含めて検討を進めている。タクシーチケットに代わる新たなサービスとしてご提示できるよう、引き続き検討を進めさせていただく。</p>
3. 閉会	